



横高SSH通信

号 外

2019. 10. 24 発行

横手高等学校SSH推進部



横高HPへ

## 祝科学の甲子園全国大会出場決定!



10月19日秋田県総合教育センターで行われた科学の甲子園秋田県予選会において、本校2年の「他力本願寺」チームが総合優勝を果たし科学の甲子園全国大会の出場を決めました。この「科学の甲子園」は国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が次世代人材育成事業として実施しており、今回で第9回目となる大会です。理科・数学・情報についての知識を筆記と実技競技で競い合い総合的に県代表チームが決められます。今回の秋田県予選会は8校21チームが出場（本校は2年6チーム、1年1チームが出場）しました。

優勝した「他力本願寺」チームのメンバーから秋田県予選会の感想と本選への抱負を聞きましたのでご紹介します。

片岡 悠人「秋田県予選会は想像以上に難易度が上がっていなかったのが幸이었다。過去問などを参考に、全国大会で渡り合える力を養って臨みたい。」

海野 智也「今回は情報を担当しました。本選では試験だけではなく、他県の生徒との交流も楽しみたいです。」

鈴木 新大「予選では化学の問題を主に解きました。有機化学の分野の課題が少々残ったので、本選までに克服して臨みたいです。」

長坂 和輝「エンジョイ勢のつもりでしたが、優勝できて嬉しいです。本選では、全国のガチ勢に横高の力を見せてやりますねえ！」 ※ エンジョイ勢：参加する楽しさを重視 ガチ勢：勝利を重視。

後藤 波瑠「予選では得意科目の物理を担当しましたが、大戦犯になってしまったので、本選までに鍛練を積み、全国に『横高』の名を響かせます。」

戸嶋 将幹「地学という私の未開の境地で、優勝することができたいへん嬉しい思いです。全国でも乾坤を振るってきます。」

SSHの成果が早くも2年目に表れたということでしょうか。本選での健闘を祈ります。「他力本願寺」チームが出場する第9回科学の甲子園全国大会は、来年の2020年3月20日～23日にさいたま市ソニックシティとサイデン化学アリーナを会場に行われます。